

# 「第2次奈良県エネルギービジョンの推進」 ～ 平成29年度の取組 ～

## ＜平成29年度の主な事業の取組概要＞

### I エネルギーを活用した地域振興の推進

**【再生可能エネルギーを活用した地域の取組への支援】**

(1)再生可能エネルギー活用調査支援事業  
 ・補助率1/2(上限2,000千円) ・対象:市町村等、法人、団体 <募集中 H29.4.20～10.31>

(2)再生可能エネルギー導入アドバイザー派遣事業  
 ・登録アドバイザー 9名 <応募2件(明日の的野を創ろう会、笑郷まほろばの会)>

(3)新エネルギー等対策資金(制度融資) <H29.8.8 現在 認定実績1件>  
 ・再生可能エネルギー、地球温暖化対策等に資する設備の導入を図る者を対象に貸付

(4)農村資源エネルギー支援事業  
 ・農業水利施設等を活かした再生可能エネルギーの導入検討経費、設置にかかる調査設計に対する補助  
 ・実施主体:市町村、土地改良区 <応募1件 北倭土地改良区(高山ため池での太陽光発電の導入検討。国へ事業採択申請中。)>

(5)木質バイオマス実証実験事業  
 ・再生可能エネルギーとしての木質バイオマスの利用推進に向けた実証実験として燃焼実験を実施  
 ・普及PR活動の実施 <実証実験に向けた木質ペレット需要量の調査中>

(6)木質バイオマスエネルギー導入促進事業  
 ・木質バイオマス加工流通・利用施設等の整備に対し補助  
 <1次募集 採択1件(未利用間伐材等活用機械の導入) 2次募集 応募2件(チップ製造施設の整備)>

**【過疎地域におけるエネルギー・燃料確保対策】**

(7)SS過疎地問題対策事業  
 ・SS過疎地対策の必要性の発信 ・市町村勉強会<H29.5.18 川上村営SSの事例紹介>  
 [参考]県内のSS店舗数 H16:438 → H27:289 → H28:253

### II 緊急時のエネルギー対策の推進

**【公共施設等におけるエネルギー確保体制の整備促進】**

(8)(新)EV・LPガス発電を活用した避難所への電力供給事業  
 ・補助上限400千円 ・対象:市町村 <1次募集 採択25件(十津川村) 2次募集中(8/14～9/29)>

(9)流域下水道再生エネルギー活用事業  
 ・再生エネルギーの活用と流域下水道経営効率化のため、汚泥減量化施設・バイオガス発電設備を整備  
 ・第二浄化センター <PPP/PFIの導入検討。※汚泥有効利用施設の新設におけるPPP/PFIは原則化されている。>

**【地域におけるエネルギー確保体制の整備促進】**

○<再掲>(新)EV・LPガス発電を活用した避難所への電力供給事業  
 ○<再掲>再生可能エネルギー活用調査支援事業

**【家庭・事業所等の自立分散型エネルギーの導入促進】**

(10)スマートハウス普及促進事業 <募集中 H29.5.15～H30.2.16>

種別	補助 上限	募集 (件数)	応募 (件数)
蓄電池	100千円	220	165
EV充電設備<V2H>			1
エネファーム(停電時自立型)	80千円	100	29

  

種別	補助 上限	募集 (件数)	応募 (件数)
太陽熱利用(自然循環)	30千円	100	27
太陽熱利用(強制循環)	90千円	20	1

8/21現在

(11)事業所再生可能エネルギー等熱利用促進事業 <募集中 H29.5.10～12.28>  
 ・太陽熱利用システム 500千円  
 ・停電時自立運転機能付コージェネレーションシステム 1,000千円

### III 多様なエネルギーの利活用の推進

**【熱エネルギーの利活用推進】**

○<再掲>事業所再生可能エネルギー等熱利用促進事業  
 ○<再掲>再生可能エネルギー活用調査支援事業

**【未利用エネルギーの利活用推進】**

○<再掲>再生可能エネルギー導入アドバイザー派遣事業

**【エネルギーの高度利活用推進】**

(12)エネルギー面的利用推進事業  
 ・天理市で建設予定のゴミ処理施設における発電・排熱等の有効活用について検討

(13)急速充電器維持管理事業  
 ・県庁正面広場及び橿原総合庁舎駐車場に各1台設置(平成27年2月2日～供用中)  
 (利用実績) [ <無料期間> H27.2.2～H27.5.31 本庁舎 38回、橿原総合庁舎 79回  
 <有料化以降>H27.6.1～H29.7.31 本庁舎593回、橿原総合庁舎364回 ]

(14)小型風力発電導入可能性研究事業  
 ・H28の風況・ポテンシャル調査の成果を周知するなどして小型風力発電の導入を促進  
 <H29.5.18 市町村担当主管課長会議でH28年度の導入可能性研究事業について紹介/風況マップHP掲載>

(15)(新)EV充電インフラ整備促進事業 <募集中 H29.5.15～10.31>  
 ・補助率1/2(上限500千円) ・対象:道の駅(大塔、十津川、黒滝、大宇陀、川上、上北山)

**【再生可能エネルギー等の県民等への理解促進】**

(16)次世代エネルギー普及啓発事業  
 ・再生可能エネルギー導入施設のバス見学ツアー <8/2実施 参加39名 見学先:御所浄水場、クリーンエナジー奈良吉野発電所>  
 ・小学生対象のエネルギー体験教室の開催 <7/29実施 参加22名、8/6実施 参加41名>

### IV 奈良の省エネ・節電スタイルの推進

**【「奈良の節電スタイル」の推進】**

(17)奈良の節電スタイル推進事業  
 ・エネルギーを効率的に消費するライフスタイルの推進、省エネ・節電に取り組む事例募集

**【省エネ・節電対策への支援】**

(18)事業所省エネ推進事業 <募集中 H29.5.10～11.30>  
 ・補助率1/3 ・補助上限:設備導入 2,000千円、遮熱対策 300千円、断熱対策 700千円

(19)CO2削減アドバイザー派遣事業 <募集中 H29.6.1～H30.1.31>  
 ・県内事業所に省エネ等の専門家を派遣し、CO2削減計画の策定等具体的な省エネ、環境対策の取組の支援を実施

**【省エネ・節電の県民等への理解促進】**

(20)まほろばエコオフィス普及宣言事業 <登録事業所 299件/H29.4現在>  
 ・事業所自ら行う環境配慮活動を県に登録し、登録証等の発行を通じて活動の推進を図る

(21)ストップ温暖化推進員養成講座 <9/30、10/10に奈良市で開催予定。受講者募集中 8/22～9/15。>  
 ・温対法に基づき委嘱されるストップ温暖化推進員を養成し、地域における地球温暖化防止活動の支援を図る

(22)環境県民フォーラム推進事業  
 ・環境保全活動を積極的に行っている県民団体や企業等によって構成

**【県・市町村による省エネ・節電対策の率先垂範】**

(23)県、市町村の取組  
 ・「奈良県庁ストップ温暖化実行計画(第四次)」に基づく県庁内での率先垂範  
 ・「奈良の節電スタイル」及び「まほろばエコスタイル」の啓発・実施

(24)県域水道ファシリティマネジメント推進事業  
 ・県営水道の送水圧力を市町村水道の配水に利用することにより配水コスト(電力費)を削減